

第21期 (2024年3月期)

決 算 公 告

(2023年 4月 1日 から
2024年 3月 31日 まで)

群馬県前橋市鳥羽町161-1

アイ・ポーク株式会社

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	551,341	流動負債	434,486
現金及び預金	2,388	買掛金	307,472
売掛金	343,296	未払金	36,895
商品及び製品	24,998	未払費用	33,131
原材料	35,175	賞与引当金	31,252
仕掛品	5,272	役員賞与引当金	2,643
関係会社預け金	138,671	未払法人税等	6,493
前渡金	586	未払消費税等	15,488
前払費用	598	預り金	1,108
その他	353		
固定資産	290,446	固定負債	25,394
有形固定資産	224,503	退職給付引当金	18,719
建物	131,771	資産除去債務	6,675
構築物	5,041		
機械装置	78,132		
車輛運搬具	3,495		
工具器具備品	6,063		
無形固定資産	1,495	負債合計	459,881
ソフトウェア	159	純資産の部	
水道施設利用権	1,336	株主資本	381,906
		資本金	155,000
		資本剰余金	75,000
		資本準備金	75,000
投資その他の資産	64,447	利益剰余金	151,906
出資金	2,290		
繰延税金資産	16,939	その他利益剰余金	151,906
差入保証金	45,217	繰越利益剰余金	151,906
		純資産合計	381,906
資産合計	841,788	負債・純資産合計	841,788

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

注記事項

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 其他有価証券

市場価格のない株式等 以外のもの	時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)
市場価格のない株式等	移動平均法による原価法
 - (2) 棚卸資産

商品及び製品	個別法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
仕掛品及び原材料	個別法による原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
貯蔵品	最終仕入原価法
2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 (リース資産を除く)	定率法 ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)及び、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。
無形固定資産	定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。
3. 引当金の計上基準

貸倒引当金	売上債権等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
賞与引当金	従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
役員賞与引当金	役員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。
4. 収益及び費用の計上基準

商品又は製品の販売に係る収益は、主に卸売又は製造等による販売であり、顧客との販売契約に基づいて商品又は製品を引き渡す履行義務を負っており、これらの履行義務を充足する時点は、通常商品又は製品の引渡時であります。ただし、商品または製品の出荷時から支払が顧客に移転される時までの期間が数日間程度であるため、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、主として出荷時に収益を認識しております。

当期純損益金額

当期純利益	13,869千円
(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。	